

1 単元名 「固有種が教えてくれること／グラフや表を用いて書こう」

2 単元・教材について

本学級の児童は、これまでの説明的文章の学習において筆者の主張の中心を捉えて要旨をまとめることを学習してきた。また、原因と結果を文章の中から見つけ出し、筆者の書き方の工夫に着目し、自分の考えを書き表すことに生かす学習経験も行ってきた。

本単元は「読むこと」の説明的文章教材「固有種が教えてくれること」と、「書くこと」の教材「グラフや表を用いて書こう」で構成される複合単元である。「固有種が教えてくれること」は、地図、表、写真、グラフといった多様な資料を提示しながら筆者が主張を展開している。説明的な文章を読む活動を通して、筆者の論の進め方や、一つ一つの資料の意味や効果の大切さに気付き、筆者の書き方の工夫を見つめることができる。さらに「グラフや表を用いて書こう」では、グラフや表を根拠に自分の考えを書く活動を行う。

3 研究との関わり

- (I) - 1 単元の終末で、図表やグラフなどを用いた説明的文章を書くという自分の学びを発揮できる単元指導計画を作成する。
- (II) - 2 深めの発問として、「グラフが示す効果」を考えることで、筆者の主張の説得力を増すためにグラフを用いていることに気付くことができる。

4 単元の目標

- ◎情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うことができる。
- ◎引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表すことができる。
- ◎目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報を見つめたり、論の進め方について考えたりすることができる。

単元の評価規準

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 (2イ)	「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B1エ) 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つめたり、論の進め方について考えたりしている。(C1ウ)	粘り強く文章と図表などを結び付けて読み、学習の見通しをもって、読み取った筆者の書き方の工夫を生かして、統計資料を用いた意見文を書こうとしている。

5 単元指導計画

時	単位時間の目標	評価規準	並行読書
1	1 「固有種が教えてくれること」を読み、本単元の見通しをもち、学習課題を立てることができる。	「固有種が教えてくれること」「グラフや表を用いて書こう」の学習の流れを理解している。(学びに向かう力・人間性等)	ジュニア学習年鑑2018
	2 「固有種が教えてくれること」の文章の構成を考える活動を通して、「初め」「中」「終わり」の文章構成で成り立っていることに気付き、内容の大体を捉えることができる。	「固有種が教えてくれること」の内容の大体を捉えている。(思考力・判断力・表現力等)	
2	3 「初め」「中(1)」を読む活動を通して、資料の効果的な使われ方に気付き、なぜ日本に固有種が多く生息できるのかを理解することができる。	資料の効果的な使われ方に気付き、筆者の考えについて理解している。(思考力・判断力・表現力等)	
	4本時 「中(2)」を読む活動を通して、資料の効果的な使われ方に気付き、固有種と日本の現状との関係について理解することができる。	資料の効果的な使われ方に気付き、筆者の考えについて理解している。(思考力・判断力・表現力等)	
	5 「終わり」を読む活動を通して日本の環境をできる限り残していかなければならないことに気付き、筆者の考えを理解することができる。	「終わり」の役割について理解している。(思考力・判断力・表現力等)	
	6 筆者の考えに対して自分の考えをまとめ、他の本を読んで資料の内容や使われ方を考えることができる。	筆者の考えに対して自分の考えをもち、他の本の資料の効果について考えている。(思考力・判断力・表現力等)	
	7 統計資料を読む活動を通して、資料の効果に気付き、仲間と伝え合うことができる。	資料の効果について話し合い、考えを深めている。(思考力・判断力・表現力等)	
3	8 これからの社会について考える活動を通して、自分の考えをもち、それに当てはまるグラフや表を見つけることができる。	資料を探して、自分の考えに当てはまる資料を選んでいく。(思考力・判断力・表現力等)	
	9 選んだ資料を読む活動を通して、資料から分かる事実とそこから考えることを書き出し、文章構成を考えることができる。	資料から分かる事実とそこから考えられることを書き出し、文章の構成を考えていく。(思考力・判断力・表現力等)	
	10 書く活動を通して、自分の考えが伝わる書き方について気付き、文章の下書きをまとめることができる。	資料を用いて、考えが伝わるような書き表し方について考えていく。(思考力・判断力・表現力等)	
	11 仲間と読み合う活動を通して、仲間からの意見をどのように反映するか検討し、清書をすることができる。	交流を通して、図表やグラフの使い方や書き表し方を工夫している。(学びに向かう力・人間性等)	
	12 仲間と読み合う活動を通して、書き表し方の工夫に着目しながら、文章のよいところを伝え合うことができる。	これまでに注意してきた観点を意識して読み合っている。(学びに向かう力・人間性等)	

## 6 本時のねらい (4/12)

中(2)の筆者の考えを読み取る活動を通して、グラフを用いると効果的に説目できることに気づき、筆者の書き方の工夫について捉えることができる。

## 7 本時の展開

単元のきよみずガエル君 筆者の書き方の工夫は何か。自分が書き表すときに工夫したことは何か。

